

都道府県名：長崎県	市町村名：長崎市
<p>1. 活動名 「ボランティアによる森林（竹林）整備」</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 ここ数年、長崎半島に来襲した台風等により多くの森林や竹林が大きな被害を受けていますが、そのほとんどが放置されているのが現状です。 このような問題を少しでも解決することを目的としています。 また、炭焼きやタケノコ掘りなどのイベントを通して、子供達に山の知識や収穫の喜びを伝えていきたいと考えています。 そして、自然環境の保全保護、さらには地球温暖化対策の問題解決の一助となればと考えています。</p>	
<p>3. 実施主体 特定非営利活動法人 ワーク長崎</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 15 年から市内の森林や竹林の整備を行ってきました。 ・ 専門家による安全講習会の実施（ボランティアの技術向上） ・ 子供を対象とした竹細工講習会の開催 ・ 炭焼き窯の製作と竹炭作り体験会の開催 ・ 地域住民、障害者、外国人とタケノコ掘り体験を通じた交流 ・ 地球温暖化対策に関する講習会、イベント等の実施 	
<p>5. 支援事業 ながさき県民参加の森林づくり事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまで約 10,000 m²（約 1ha）の竹林を整備し、保全を行ってきました。 ・ 今後 10 年計画で約 50,000 m²（約 5ha）の森（竹）林整備を目指します。 ・ 活動を通して、森林整備の必要性を実感し、再認識でき、NPO 団体としての意識の高揚が図られました。 	



放置竹林です。今、長崎市にはこんな竹林が増えています。



人工林へ侵入した竹林です。まるで山が泣いているようです。



メンバーが子供達に昔なつかしい竹細工を教えています。



「僕も作りたい。」竹細工づくりをする子供達の目は輝いています。



竹細工を通して竹林を整備することの大切さを伝えることができました。



竹人形でトントン相撲をしています。子供達はニコニコ楽しく遊んでいました。



ドラム缶を活用した炭窯づくりです。



竹炭づくり体験を通して、子供達に山の知識を伝えることができました。